

## 鹿児島県奄美地方の大雨による被害状況等について

### 1 大雨の状況

- 10月20日奄美地方には、前線が停滞しており、南から湿った空気が流れ込み、大気の状態が非常に不安定となっており、奄美市名瀬では観測史上1位の記録を更新するなどの大雨となった。  
18日21時からの総雨量が多い主な地域は次のとおり。  
(気象庁情報)  
鹿児島県 奄美市 名瀬 899.0ミリ  
鹿児島県 瀬戸内町 古仁屋 459.0ミリ

### 2 被害の状況

- 人的被害 (11月26日 鹿児島県発表)  
死者 3名 (奄美市住用町わたつみ苑入所者2名、龍郷町の家裏の土砂崩れによる被災者1名)
- 山地災害による被害  
22箇所 約523百万円 (上記龍郷町の箇所を含む)
- このほか道路通行規制1箇所 (11月26日 鹿児島県発表)

### 3 対応状況

- 鹿児島県に対し山地災害に係る適切な応急対応と迅速な被害報告を徹底することを旨とする通知を発出(10月21日)
- 九州森林管理局が、被害状況の把握のため、奄美大島においてヘリコプターによる現地調査を実施 (鹿児島県担当官も同乗 10月25日)
- 農林関係被害の把握と対応の検討のために、関係局庁の担当者からなる調査チーム (林野庁担当官ほか4名) を奄美大島に派遣 (10月26日)
- 林野庁担当官は引き続き、県とともに現地調査を実施し、今後の対応について県への指導を実施 (10月27日)
- 台風14号について、山地災害が発生した場合、適切な応急対応と迅速な被害報告を徹底することを旨とする通知を発出 (10月28日)
- (衆) 災害対策特別委員会の奄美大島への被害状況等調査に、林野庁山地災害対策室長を派遣 (11月16日)
- 龍郷町1箇所、奄美市住用町1箇所について、災害関連緊急治山事業 (補助) を採択 (11月22日)
- (参) 災害対策特別委員会の奄美大島への被害状況等調査に、林野庁山地災害対策室長を派遣 (12月9日)
- 龍郷町3箇所について、林地崩壊防止事業 (補助) を採択 (12月14日)

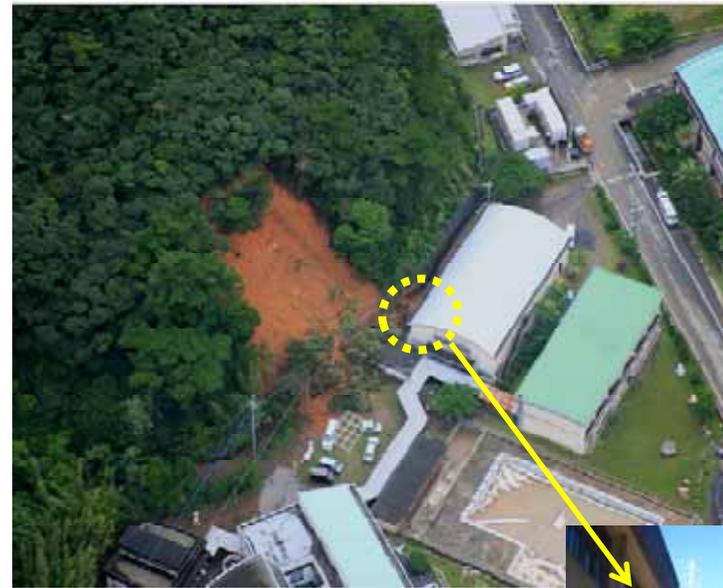
## 平成22年10月鹿児島県奄美豪雨による被害状況

平成22年10月20日、鹿児島県奄美地方は、前線が停滞した影響により、1時間に120ミリ以上の猛烈な雨が観測されるとともに、奄美市名瀬では24時間降水量が648ミリとなる観測史上1位の記録を更新した。  
これにより、龍郷町や奄美市などでは、山腹崩壊やこれに伴う土砂流出による甚大な山地災害が発生した。



たつごうちょう  
【鹿児島県龍郷町】

人家裏の山腹崩壊により死者1名、  
負傷者1名及び家屋全壊2戸の被害  
が発生



あまみしすみようちょう  
【鹿児島県奄美市住用町】

学校裏の山腹崩壊により学校倉庫及び  
車4台が被災するなどの被害が発生